

ルイス・バラガン

Luis Barragan

1902-1988 メキシコ

建築家。彩色調の抽象絵画のような壁の構成、計算された光の効果など、独特な特徴を多く持つ。なかでも水を張った空間を取り入れることにより、水面に色と光を反射させる手法は、建築の枠を越えて多くの芸術家に影響を与えた。

1902 - 1988 Mexico

Architect. Many of his works are characterized by walls constructed like expressionist drawings with colorful tones and perceived effect of light. Above all, his method of implanting space with water flowing to reflect color and light on the surface influenced many artists of different fields as well.

ルイス・バラガン

バラガン邸 模型

2009年

木製



Luis Barragan

Casa Barragan architecture model

2009

wood

<ルイス・バラガン邸をたずねる展 2009年9月9日～2010年1月24日より> 本展ではこの展覧会のために制作した模型と映像を紹介。

バラガンは、1939年、メキシコ・シティのタクバヤ地区の一画に土地を購入し、1948年現在のバラガン邸を建て、この世を去る1988年までの40年間をここで過ごす。

「人は自分の隠れる所、閉じこもる場所、孤独になれる場所を持っていなければなりません。ここにはかつて見晴らしのよい大きな窓があったのですが、数ヶ月後、私の邪魔をするということに気がき、塞いでしまったのです。

また、向うのリビング・ルームとこちらの書斎の

間には仕切りはかつてなく、ここから庭を見る
ことができたのですが、それも私の心が動かされ、
悪く作用しました。私はそれほど多くの光を必要
としなかったのです。結局、壁を建て、椅子を
置きました。すると私はすぐさま心地よくなった。
閉鎖された空間というのは、落ち着きを与えてく
れるものだと思います。」

ルイス・バラガン

1976年 メキシコ人ジャーナリスト、エレーナ・ボニアトウスカの
インタビューより

ルイス・バラガン

映像「バラガン邸」

2009年

27分

Luis Barragan

Video "Casa Barragan"

2009

27min



<ルイス・バラガン邸をたずねる展 2009年9月
9日～2010年1月24日より>